

# ポーランド・IBG社 日本軍

新製品ご注文書-1/72スケールプラキット-2018年1月



有限会社バウマン  
TEL 03-6411-3414  
FAX 03-6411-3413  
info@baumann.co.jp

★一部輸入品の為入荷が遅れる場合がございます。ご了承下さい。在庫品は随時出荷いたします。詳細は弊社ホームページにてご紹介しています。

## PB72043 1/72スケール プラキット 日本軍・九四式軽装甲車前期型

1/72スケール

2,000円 (税抜き)

搭載されるOVM類は全て別パーツで立体感ある再現となっています。

砲塔内には機銃の尾部がパーツ化されています。ハッチは開閉選択式です。

砲塔・車体はスライド型で一体成型  
側面のリベットやハッチなどもシャープに  
モールドされています。



エッチングはフェンダーステーや排気管カバーなど効果的に使われています。



前期型は誘導輪が小型で歯が付いたタイプです。



起動輪です。日本軍戦車ではめずらしいセンター sprocket で履帯ガイドに挟まれる状態になります。

元々弾薬運搬車として開発されているので後部には弾薬を取り出しやすくするため大きなハッチが設けられています。また弾薬トレーラー用の頑丈なフックも付けられています。

キットは足回りは車輪とキャタピラの一体成型で組みやすくなっています。特徴的なボギーやサスペンションは別パーツで再現されています。



第一次大戦後の軍縮期に開発されたイギリスのガーデンロイド機銃運搬車はその低コストが注目され世界各国で同様の小型装軌車が作られました。日本でも1931年にガーデンロイドを輸入し評価試験が行われ独自の装軌装甲車が開発されることになりました。基本は前線に弾薬などを補充する装甲車として開発されていましたが自衛用の機銃を砲塔形式に搭載することにより運用の柔軟性が増し豆戦車としての運用も想定されました。実際に前線では歩兵部隊支援の豆戦車として大いに活用され評価を高めました。1935年から1940年までに800両以上が生産され広く運用されました。

パッケージです。田んぼが背景です。

画像	品番	スケール	価格-税抜	品名	ご発注数	JAN	コメント
	PB72043	1/72	2000	日・九四式軽装甲車前期型		4544032768294	ポーランド・IBG社 新製品3-4月入荷予定 豆タンクとしても活躍
	PB72046	1/72	2000	日・九四式軽装甲車後期型37mm砲搭載		4544032766030	ポーランド・IBG社 前回新製品 37mm砲で攻撃力UP
	PB72045	1/72	2300	日・九四式軽装甲車前期型牽引トレーラー2タイプ付(天蓋&有蓋タイプ)		4544032763374	ポーランド・IBG社 従来品再入荷有り 2タイプのトレーラー
	PB72044	1/72	2000	日・九四式軽装甲車後期型		4544032760878	ポーランド・IBG社 従来品再入荷有り 誘導輪接地の後期

ご帳合問屋様名

貴店名

発注締切: 月 日 ( )  
発送予定: 月 予定